

山形県知事

吉村 美栄子 殿

**米価下落対策に係る
緊急要請**

令和3年10月1日

山形県農業法人協会

米価下落対策に係る緊急要請

人口の減少や高齢化等による米消費の減少傾向に加え、新型コロナウイルス感染症により外食需要が低迷し、特に業務用米の需要が落ち込み、全国的に米の民間在庫が近年になく過剰な状態になっています。

このような厳しい需給環境を背景に、実質的な主食用米の価格の指標となるJA概算金が全国的に引き下げられ、本県においても、全国に誇るブランド米の「つや姫」の下げ幅は最小限に抑えられたものの、県内の作付けの6割以上を占める「はえぬき」などは大幅な引下げとなっております。

山形県においては、県産米の消費拡大に向けた緊急対策を実施していただいたところですが、コロナ禍が長期化し、需要の回復が見通せない中で、今後、更に販売環境が厳しくなることが予想され、最大限の努力を尽くしても、稲作経営が立ち行かなくなる恐れがあります。

つきましては、農業者等が将来に希望を持ち、安心して米生産を継続できるよう、国へ強く要望いただくとともに、県としても更なる支援対策の実施を要請いたします。

記

- 1 無利子融資制度の創設など、当面の資金繰りに支障が生じないようにすること
- 2 県産米の消費喚起、需要拡大に向けた対策を充実・強化すること
- 3 飼料用米をはじめとする非主食用米や麦・大豆等への作付転換の推進を行うとともに、主食用米の輸出を一層推進すること
- 4 米価下落の影響を最小限にとどめるため、収入保険やナラシ対策など、セーフティネット対策の普及啓蒙を推進すること
- 5 稲作農家の営農意欲の減退を防ぐため、作付規模に応じた給付金の創設などの支援を行うこと

令和3年10月1日

山形県農業法人協会

会長 平田 勝越